



知的財産

支援活動だより

特集

知的財産支援センター長に就任して



トピックス

- ・5月までの支援活動
(東北会・関東会・東海会・関西会・九州会)

目 次

※ 4月より支部の名称が○○会にかわりました。

特 集

知的財産支援センター長に就任して

知的財産支援センター センター長

羽鳥亘

4

1. 5月までの支援活動

関東会

・「知的財産特別授業」板橋区立板橋第一中学校

関東支部知財教育支援委員会

バーナード正子

8

東海会

・「知財創造教育事業」私立鈴鹿高等学校

東海支部教育機関支援機構機構長

北裕介

9

・「知的財産特別授業」岡崎市少年少女発明クラブ

東海会教育機関支援機構

伊藤正典、佐野朋子

10

関西会

・「知的財産特別授業」大阪府立千里高等学校

近畿支部知財授業担当

三宅康雅

11

・「知的財産特別授業」西脇市立日野小学校

近畿支部知財授業担当

柳瀬智之

12

・「知的財産特別授業」大阪市立三先小学校

近畿支部知財授業担当

古田昌穂

13

・「知的財産特別授業」神戸市立南五葉小学校

近畿支部知財授業担当

片岡真

14

・「知的財産特別授業」大阪市立四貫島小学校

近畿支部知財授業担当

五郎丸正巳

15

・「知的財産特別授業」藤井寺市立藤井寺西小学校

近畿支部知財授業担当

宮崎栄二

16

・「知的財産特別授業」羽曳野市立高鷲小学校

近畿支部知財授業担当

岩本泰雄

17

・「知的財産特別授業」香里ヌヴェール学院小学校

近畿支部知財授業担当

光明寺大道

18

・「知的財産特別授業」島本町立第一小学校	近畿支部知財授業担当	浅野能成	19
・「知的財産特別授業」大阪市立新東三国小学校	近畿支部知財授業担当	淡路俊作	20
・「知的財産特別授業」大和高田市立菅原小学校	近畿支部知財授業担当	大西正夫	21
・「知的財産特別授業」芦屋市立潮見小学校	近畿支部知財授業担当	岡村美穂	22

2. 支援活動予定表（5月から）

相 談	23
講 演	27
その他	29

3. 支援活動一覧表（4月分）

相 談	30
講 演	31

本だよりは Web でも閲覧できます。

日本弁理士会ホームページ (<https://www.jpaa.or.jp/>)

特
集

知的財産支援センター長に就任して

知的財産支援センター センター長 羽鳥 亘

1. はじめに

昨年、一昨年に続き、新たに支援センター長1年目に就任させて頂きました羽鳥亘です。

支援センターは日本弁理士会の対外支援事業の中核となる組織になります。

支援センターは平成11年4月1日に設立され、本年度は20年目となります。設立当時を振り返りますと、当時は弁理士法改正に向けて様々な取り組みを行った時期であり、その背景事情の下、日本弁理士会が、外に向かって自らの主張を貫き、かつ、プレゼンスを向上させるため、社会貢献を継続的かつ組織的に行う必要があるとのコンセンサスに至り、その拠点として、支援センターが設立されました。



その後20年間の活動により、各地域会とともに、多岐にわたる対外的支援活動を展開してきた結果、特許庁、文部科学省、都道府県等の行政機関、発明協会、大学、高専、小中高等から、様々な評価、要望そして期待をされており、支援センターや、各支部の対外支援活動は、確実に、日本弁理士会のプレゼンスの向上に貢献しています。

支援センターは、本年設立20周年となり11月7日（木）に設立20周年記念事業を開催します。

20周年は人に例えれば成人式を迎える事になりますので、支援センターが確実な成人として将来に渡って歩みを続けていけるように、支援センターの設立意義の再認識と、各事業部の活動内容の再認識を行う事により、支援センターが、弁理士法の使命条項に記載された「知的財産権の適正な保護及び利用の促進」を担保し得る積極的対外支援を行う中核組織として確立するように総仕上げを行って行きたいと考えております。

2. 活動の主な柱

本年度は、支援センターの本業を確実に実行するために、次の項目を柱として、事業展開したいと考えています。

- (1) 教育支援体制
- (2) 協定を軸とした活動
- (3) 知財総合支援窓口への適正な対応
- (4) 支援情報及び成果の一元化

(5) 支援センター20周年記念事業の実施

3. 事業概要（各論）

（1）教育支援体制

①日本弁理士会として、小中高生に対する出張授業を開始して15年以上となります。支援センター設立20年の節目を契機に、弁理士法に規定されている「知的財産の専門家である弁理士」が「弁理士による知的財産権の利用の促進」を行う積極的対外支援（社会貢献・ボランティア）という観点から教育支援体制の再構築を行っていきます。

特に、関東・関西・東海以外の6地域から小中高生に対する出張授業依頼があった場合には、該当地域在住の会員や該当地域出身の会員に対し、前記積極的対外支援（社会貢献・ボランティア）への協力を広く募集することにより、多くの会員の協力で既存コンテンツ等を積極的に活用した弁理士による知的財産教育体制を確立していきます。

また、内閣府「知財創造教育推進コンソーシアム」への協力（実証授業への参加、教育教材の提供など）を行うとともに、日本弁理士会として発明推進協会の少年少女発明クラブに対する積極的な支援を行っていきます。

②本年度も、国立高等専門学校機構との知財支援協定に基づき、51高専に対して、その要望に基づく具体的支援を、各地域会と共に実行していきます。また、高専からの様々なニーズに対応するため、既存の、概要編・演習編・権利行使編・オリジナル編（高専側の希望のテーマに沿って講師がオリジナルな授業を行う）とともに、本年度からJ-PlatPatを使用した調査編も追加していきます。国立高等専門学校機構と、高専事業に関する連絡会議も引き続き行います。

③大学等支援としては、本年度も知的財産関連の各種講義（通期講座・単発セミナーを含む）を提供していきます。

本年度は、特に、上記講義希望の大学等を選定する場合の選定基準を明確化とともに、個別大学支援の枠組みを超えて、新たな大学支援のスキームを確立したいと考えます。この大学支援を通して、知財人材の育成に寄与していくべきと願っています。

また、デザインパテントコンテストの普及活動のために、大学等への訪問、大学等の集まる会議への出席を積極的に行っていきます。

④医療系学会等支援グループによる、日本医工ものづくりコモンズ等医療系学会等への協力を続けていきます。

昨年に引き続き、医療系学会等に対して、要請に応じて弁理士を派遣し、知的財産に関するセミナーや相談会を開催していきます。

医療機器の開発には、メーカーだけではなく医師が携わるケースがあり、現場の医師からは「知的財産に関する知識を身につけたい」との要望があります。

支援センターでは、実務に携わる医師の方々に対し、知的財産の基礎はもちろん権利化の際の注意点まで細やかに説明し、医療分野における発明を応援していきます。

(2) 知財支援協定による当該地方自治体の知財活性化事業への協力

支援センターは、地方自治体（23道県・6市（6県は満了））と知財支援協定を締結し、知的財産セミナー等を開催して、当該地方自治体の知財活性化事業に協力してきました。今後とも協定締結県がさらに増加していく予定です。

また、一般社団法人中小企業診断協会と協定を結んだ後、傘下の各都道府県の協会と日本弁理士会の各地域会との覚書締結が、現在、全県で締結されています。本年度は、様々な企画を介して、これらの協定を実のあるものにしたいと考えます。

(3) 知財総合支援窓口への適正な対応

平成25年度から、47都道府県に置かれた知財総合支援窓口に、弁理士が知財専門家として常駐することとなり、その推薦を日本弁理士会が行うこととなっています。この配置専門家（弁理士）制度が適正に運営されるよう支援センターとしては、本会及び各地域会と連携しながら、引き続き必要な対応をしていきます。

(4) 支援情報及び成果の一元化

6地域会をフォローアップするためのシンクタンク機能の充実化や、支援情報及び成果の一元化に対応したいと考えています。この趣旨に基づき、本年度も、各地域会会長が出席する地域企画調整会議を開催し、各地域会からの情報の共有化を図ります。また、従前からの地域会サミット（旧名称：支部サミット）も支援センター20周年記念事業と併せて企画実行します。

(5) 支援センター20周年記念事業の実施

11月7日（木）に設立20周年記念事業を開催致します。

この20周年記念事業に際しては、日本弁理士会と知財支援協定を締結している自治体の皆様をお招きして、今後の知財活性化事業への取り組み等について協議する予定です。

また、知財支援協定を締結している国立高等専門学校機構や、大学等支援を行っている大学の皆様もお招きして、今後の高専や大学等に対する具体的支援の取り組み等について協議する予定です。

4. まとめ

支援センターの支援の方針は、地域会ができることは地域会が行うこととし、特に関東、関西、東海以外の6地域会につき、重点的に支援するとするものです。6地域会は、その運営を担う会員数を充分確保することが難しく、かつ広域であるといった事情があります。支援センターは、それらの事情を充分把握した上で、各地域会が行う知財支援活動に、積極的に協力していきたいと考えています。

日本弁理士会は、「知的財産推進計画」策定前から、中小企業を軸とする地域知財支援や教育支援を行ってまいりました。国民の負託に応えるべき社会的組織としての責務を、当然のように果たしてきたものと考えます。支援センターに課せられた使命は、これに加えて、社会貢献事業を、日本弁理士会のプレゼンス向上という明確な意義に収斂させながら、バランス良く、かつ効果的に発展させることにあります。今後とも、皆様のご理解とご協力により、支援センターの活動を日本弁理士会の基本活動として大切に育て行きたいと考えておりますので、宜しくお願い致します。

以上

1

5月までの支援活動

※4月から「○○支部」の名称が「○○会」にかわりました。

関東会

「知的財産特別授業」板橋区立板橋第一中学校

1. 日 時：平成31年3月6日（水）9：45 - 11：35
2. 場 所：板橋区立板橋第一中学校ランチルーム
3. 対象者：3年生3クラス、特別支援学級および教員約100名
4. 講 師：関東支部知財教育支援委員会 岩崎孝治、バーナード正子
5. 内 容：

板橋第一中学校では、各方面から講師を招待して3年生向けに様々な授業を開催していることがあります。今回の知財授業については、発明工作ではなく、知的財産について解説し、義務教育を終える生徒達に主体的・創造的に取り組む姿勢や、表現を尊重する気持ちを身につけてもらいたいとの要望がありましたので、知的財産全般についてのスライドと、弁理士および弁理士の業務についてのスライドを作成し、カップヌードルの例や、小学生の発明品等の具体例を多く盛り込むように心がけました。

また、途中、弁理士会の動画（知的財産ドラマ～社長、初めての特許～）を10分ほど紹介しましたが、これも大変好評でした。



関東支部知財教育支援委員会 バーナード正子

東 海 会

「知財創造教育事業」私立鈴鹿高等学校

1. 日 時：平成31年3月13日（水）14：20－16：10

2. 場 所：鈴鹿高等学校

3. 対象者：生徒35名

4. 講 師：東海支部教育機関支援キャラバン隊 北 裕介、高田珠美、寺本諭史、塩谷尚人

5. 内 容：

2017年に、内閣府の主導のもと「地域コンソーシアム」が立ち上げられました。「地域コンソーシアム」は、初等・中等教育（小学校、中学校、高等学校）を対象とした「知財創造教育」を実施するための体制です。

前年度に引き続き、中部地方における地域コンソーシアムの事業委託先である三菱UFJリサーチ＆コンサルティング（株）が、東海支部、中部地方の学校関係者等に対して意見交換会を開くなどの活動を行いました。その中で、今年度は、同校において、ビジネスプラングランプリに提出したビジネスプランを用いて「新たなビジネスモデルを作る」ワークショップを開催することになりました。

このワークショップは、次世代社会で求められる力である「創造性」「無形の価値あるものを提供する力」「課題の定義・解決力」等を育むために実施され、育むためのツールの1つとして「知的財産」が用いられました。ワークショップでは、5人ずつのグループに分かれ、各グループがビジネスプラングランプリに提出したビジネスプランに基づいて、そのプランの中で生かされている知的財産（発明、コンテンツ、商品のネーミング、ロゴ等）は何か？、知的財産がもたらす顧客・企業のメリットは何か？等を考えました。

このワークショップには、UFJの担当者に加え、弁理士、三重県の中小企業診断士も参加しました。講義の進行は、UFJの担当者が行い、弁理士、中小企業診断士は、各グループに交じて生徒たちの議論が活発になるようにサポートする役となりました。

講義難易度は高かったと思いますが、講義後の生徒の感想の中には、「このような講義をまた実施してほしい」と記載されたものも多くありました。

今回のワークショップは弁理士会がメインとなる講義ではありませんでしたが、地域コンソーシアムといった東海地区における知財教育を盛り上げる活動に次年度以降も参加していくことにより、東海地区における知財教育の発展に寄与するとともに、外部への弁理士会のプレゼンスを高めることができると考えます。

東海支部教育機関支援機構 機構長 北 裕介

「知的財産特別授業」岡崎市少年少女発明クラブ

1. 日 時：平成31年4月21日（日）13：30 - 14：30
2. 場 所：六名会館2階
3. 対象者：クラブ員約40名
4. 講 師：東海会教育機関支援キャラバン隊 伊藤正典、佐野朋子
5. 内 容：

岡崎市少年少女発明クラブのクラブ員を対象に知財授業を行いました。既存の資料を用い、まず知的財産（主に発明）や弁理士について簡単に説明した後、電子紙芝居「レオ君物語」とポイントの解説を行い、最後に意匠・商標等について説明しました。

今回、電子紙芝居は、時間短縮と途中の問い合わせをするために、既存音声の再生は使いませんでした。途中の問い合わせはクラブ員の反応からして効果があると感じました。

解説は、できるだけ分かりやすい言葉を使うことを心がけました。また、事例を挙げての解説は反応がいいので、充実を図りたいと思います。全体としては、正確に知的財産権制度について説明するより、なぜそういうルールが必要かということを説明することに重点をおきました。

指導員の方から、授業終了後の発想ゲーム内で自分の発明品にネーミングする際、「あるネーミングを使いたかったけど、これは登録商標（すでに有名な商標）に似ているので変えた」というクラブ員がいたということを伺いました。今後もこういった授業を通して、知的財産についての意識をどんどん広めていきたいと思います。



講義の様子

東海会教育機関支援機構 伊藤正典、佐野朋子

関 西 会

「知的財産特別授業」大阪府立千里高等学校

1. 日 時：平成30年12月14日（金） 10：20－12：00、
12：50－14：30

2. 場 所：大阪府立千里高等学校

3. 対 象：1年生4クラス160名

4. 講 師：三宅康雅、吉岡亜紀子会員

5. 内 容：

今回訪れた千里高等学校は、大阪府吹田市北部の千里丘陵に位置し、万博記念公園の近くの閑静な住宅地の中にあります。同校は2010年からの5年間、文部科学省より「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」研究指定校としての指定を受けたことがあるなど、科学教育にも力を入れていて、今は国際文化科4クラスと、総合学科4クラスとがある学校です。

今回の授業は、総合学科の1年生4クラス、160名が対象で、2クラスずつ2回に分けて、「おにぎりパック特許権物語」を中心とした授業を行いました。最初の2クラスの授業では、導入の知的財産権などについての簡単な説明とスライドの弁理士役を私が担当し、スライドのナレーションを吉岡会員が担当しました。また、次の2クラスでは、役割を交代して授業を行いました。

最初に、知的財産や弁理士について知っているかと問い合わせたところでは、ほとんど知っている生徒はいなかったのですが、具体的な説明に入ると、科学系のクラスというだけあって、興味津々という様子で聞いていました。担当の先生は、以前に従事されていた研究開発で出願経験がありということでしたが、吉岡会員はベテランらしい機転でその先生に発言を求めたりしながら展開し、台本に沿いつつもアドリブをふんだんに盛り込み、一層、盛り上がりのある知財授業になりました。

寸劇中に出てくる「どう思いますか？」という問い合わせについてのディスカッションでも、前後左右の生徒同士で活発に議論していました。最後の質問では、案の定、意見が分かれましたが、知的財産権には、判断が難しい面もあることを実感してもらえたと思います。

この授業を受けたのは、将来、知的財産権に関わる可能性も大いにある生徒たちだと思いますので、この授業が何らかの形ででも役立てば、ありがたいと思います。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 三宅康雅

「知的財産特別授業」西脇市立日野小学校

1. 日 時：平成31年1月10日（木） 13：50 - 14：35、
14：45 - 15：30

2. 場 所：西脇市立日野小学校

3. 対 象：5, 6年生2クラス79名

4. 講 師：柳瀬智之、大野義也会員

5. 内 容：

当日は冷え込みが大変厳しかったのですが、私たちが学校に到着すると授業を行う教室にすぐに暖房を入れてくださり、有難いご配慮をいただきました。後で知ったのですが、西脇市立日野小学校は映画やドラマで有名な「愛と死をみつめて」の主人公である大島みち子さん（ミコ）の出身校です。校長先生より、日本弁理士会の他にも多くの出前授業を積極的に取り入れていると伺ったので、他の団体に負けないようにと張り切って授業に臨みました。

1コマ目の5年生の授業は私が司会を担当し、2コマ目の6年生の授業は大野会員が司会を担当しました。1コマ目に出会った5年生の児童達は、とても活発で、ユニークな作品が数多く見られました。作品発表のときには、みんな自慢げに各自のアイデアを込めた作品を披露しました。自分の作品を是非発表したいという児童が多く、やむなく時間で区切るほど積極的でした。2コマ目に出会った6年生の児童達は、5年生とは対照的にとても落ち着いていました。静かながらも積極的に授業に参加していましたので、手が止まっている児童はほとんどおらず、こちらでもユニークなアイデアが数多く見られました。作品発表のとき、大野会員に指名された児童は、最初こそ恥ずかしそうにしていましたが、きっちりと自分の作品の特徴を説明していました。

「片手でもてるかな」は、工作自体は簡単なので、アイデアを捻り出すことに集中しやすいようで、ユニークな作品が数多く生み出されました。またほとんどの児童が作品を完成させることができていました。児童達は知財授業をとても楽しんでいました。という感想を先生方よりいただきましたので、是非次年度以降もリピートしていただけるようにお願いをして、同校を後にしました。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 柳瀬智之

「知的財産特別授業」大阪市立三先小学校

1. 日 時：平成31年1月18日（金） 10：45 - 11：30
2. 場 所：大阪市立三先小学校
3. 対 象：6年生2クラス61名
4. 講 師：古田昌稔、村上太郎会員
5. 内 容：

今回私達が訪問した大阪市立三先小学校は、大阪メトロ中央線の朝潮橋駅から徒歩5分ほどの閑静な住宅街に位置しています。今回は司会を村上会員が担当し、F博士役を私が担当しました。怪人X役は担任の先生に担当してもらいました。

授業の方は、非常にメリハリのある雰囲気の中で進めることができました。賑やかなクラスだと私語が少し多めだったり、大人しいクラスだと発言が少なかったりするものですが、同校の児童は、発言すべきところではしっかりと発言し、私達の説明を聞くべきところではしっかりと聞いていました。良い意味での都会の子供達といったところでしょうか。授業を進めていく中でもその本領は發揮され、「発明って何でしょう」といった、大人でも答えに戸惑うような質問に対しても、「新しいものを考えること」と正確な答えが直ぐに出てきて驚かされました。エジソンの発明品について聞くと「蓄音機」と答えることができた児童もいました。担任の先生の迫真の演技が奏功したのか、特許権侵害の寸劇は本日一番の盛り上がりを見せたと思います。「博士のサラカップルはオリジナルだから博士のものを買う」「マネするのはズるい」といった意見が次々と出てくるのを確認しつつ、本授業における寸劇の重要性を再認識しました。最後のクイズタイムも好評で、多くの身近な物が日本人によって発明されたことを知って驚いている児童が多くいたのが印象的でした。

今日学んだ発明や特許のことはもちろん、私たち弁理士の仕事のことも覚えていてくれることを期待しながら学校をあとにしました。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 古田昌稔

「知的財産特別授業」神戸市立南五葉小学校

1. 日 時：平成31年1月25日（金） 13：45 - 14：30
2. 場 所：神戸市立南五葉小学校
3. 対 象：5, 6年生4クラス83名
4. 講 師：柳瀬智之、片岡真会員
5. 内 容：

低い気温の中、すっかり茶色くなった山と谷を縫って走る神戸電鉄に乗って山を登り、神戸の山側、北区西鈴蘭台にある南五葉小学校を訪問しました。起伏の激しいところで、駅からは近いながら結構な高台の上に学校は有ります。道を挟んで隣には大きな公園もあり、緑豊かな環境です。横断歩道がなく、大きな歩道橋がかかって交差点の角に高台の敷地があり、歩道橋から直接校門にアプローチでき、児童にとっては安全に通いやすいよう考えられています。教頭先生に迎えられ、早速特別教室で準備をします。それ違う児童は大きな声で挨拶をしてくれ、清々しい気分になります。準備の途中で6年生の担任の先生と打合せをし、劇に参加してもらうことを説明するとノリノリで、我々も非常に助かりました。

さて、今回は5,6年生が参加のため総勢83名。特別教室も一杯です。司会は柳瀬会員。いつもの通り、我々のアシスタントの紹介で児童の心をしっかりとつかんでスタートです。

身近な不便を解決するのが発明なんだよ、と説明します。発明品を出さずに、まずは不便から紹介し、解決策を児童達に考えてもらいます。小学校の訪問ではいつも驚かされるのが児童達の元気の良さ。ここでも我々が質問をするとたくさんの児童達が手を挙げてくれます。積極的な児童は毎回手を挙げてくれて嬉しい限りです。実際にある発明品を紹介すると児童達は目を輝かせて話に聞き入ります。

弁理士の役目を紹介する寸劇では先生が怪人役にノリノリで登場します。たくさんの面白いアドリブに児童達も大喜びです。特許侵害品を真似して安く売る怪人役、売り上げが落ちて落ち込む発明家。どちらから買いますか？の質問には圧倒的に発明家から買うと手を挙げてくれました。発明家を守る特許、そして発明家を代理する弁理士。弁理士の仕事が少しでも伝わればとの思いで柳瀬会員も演技に力が入ります。

クイズコーナーでは回答がほとんど全員同じとなる珍しいケースでした。いくつかの発明が日本でされたと聞いて驚く児童達。発明の余談も織り交ぜて解説します。ちゃんと挨拶をして教室から出て行く児童を見送り、この活動が児童達へ何か訴えるものがあれば、と思いながら帰路へ付きました。



興味津々の児童達に講義を行う講師

近畿支部知財授業担当 片岡真

「知的財産特別授業」大阪市立四貫島小学校

1. 日 時：平成31年1月29日（火） 13:45 - 14:30
2. 場 所：大阪市立四貫島小学校
3. 対 象：6年生1クラス21名
4. 講 師：五郎丸正巳、岡本智之会員
5. 内 容：

今回、私たちは、2025年大阪万博の会場である夢洲を抱える大阪市此花区にやってきました。今回訪問したのは、大阪市立四貫島（しかんじま）小学校。阪神なんば線の千鳥橋駅から約500メートル。商店街を抜けた先に、同校はあります。同校は過去5年間で4回訪問しているリピート校です。

今回、授業を受けるのは、6年生の1クラス総勢21名の児童。上下うす茶色の制服を着た児童が、多目的ホールに整列します。

知財授業の経験豊かな岡本会員が、司会を務めます。岡本会員が「『弁理士』（という職業）を知っている人はいますか？」と尋ねます。答えは「0（零）、誰も手を挙げません。「弁護士なら知っているけど…」。そんな声が漏れます。でも、今日からは、「弁理士」という職業を覚えておいてくださいね。

エジソンの発明品を紹介した後、「このような大発明ばかりが発明ではないです。発明とは、生活の不便を解消することです。発明は、もっと身近にあります。」と岡本会員は話します。そして、「日常のちょっとした不便」の例を3つ示し、その不便を解消するための方策を児童に考えてもらい、前に出て発表してもらいます。児童は、積極的に前に出てきてくれました。

そして、3つの例で示す不便を解消する発明品として、それぞれ「サラカップル」、「カタシャンボトル」および「肩ブレラ」を示すと、授業は盛り上がります。発明品が児童の間に回されると、児童は皆、興味津々に見入ります。

そして、授業も後半に入り、寸劇の開始です。F博士役を、本報告書の作成者である五郎丸が担当し、怪人X役を、同校小学校の男性教諭が担当しました。この男性教諭、怪人X役を2年前にも担当したことのある「経験者」であり、怪人Xをとても「憎らしく」演じていました。F博士が、苦労に苦労を重ねて完成した発明品。怪人Xに模倣品を安く売られたことで、F博士の発明品は売れなくなります。

「F博士の正規品と、怪人Xの安い模倣品、どちらを買いますか？」という問い合わせに対し、大半の児童が「怪人Xの安い模倣品」を選びました。安い方を買う、というのは、とても合理的な考え方だと思います。

これに対し、岡本会員が論します。「F博士は、『発明をしても、真似をされる。ばかばかしい』と言って、やる気を失いました。発明品や発明家を守らないと、誰も発明をしなくなってしまうが、それでは、社会の進歩は止まってしまいます。」

発明品や発明家を守るルールがあり、そのルールを尊重する必要がある、ということを、児童は理解してくれたと思います。

児童は、少しおとなしいけど、皆興味津々に話を聴いていました。今回の私たちの授業で、21名の児童に、「エジソンの芽」が出芽しました。今後、この「エジソンの芽」に水が注がれ、大きく育つことを願っております。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 五郎丸正巳

「知的財産特別授業」藤井寺市立藤井寺西小学校

1. 日 時：平成31年2月5日（火） 13：35 - 14：20
2. 場 所：藤井寺市立藤井寺西小学校
3. 対 象：6年生2クラス62名
4. 講 師：宮崎栄二、田中聰会員
5. 内 容：

今回訪問した藤井寺西小学校は、近鉄の藤井寺駅から徒歩で10分もかからないところにあります。藤井寺西小学校は、大阪緑の百選に選ばれた辛国神社（からくにじんじゃ）、西国霊場五番札所の葛井寺（ふじいでら）、仲哀天皇陵（ちゅうあいてんのうりょう）など、名跡と緑に囲まれた豊かな環境の中に立地しています。

今回の知財授業では、田中会員が司会進行と弁理士役を担当し、私がF博士役を担当し、怪人X役には同校の大谷先生が担当しました。最初に発明について聞くと、エジソン、電球などはすぐに答えてくれて、また電球の発明を詳しく説明してくれた児童もいて感心しました。「サラカップル」、「カタシャンボトル」、「肩ブレラ」といった発明品を紹介する場面でも児童達が率先して前に出てきて沢山のアイデアを出してくれました。寸劇では、怪人Xに扮した大谷先生が登場すると名演技に一層盛り上りました。寸劇の前半でF博士か怪人Xのどちらのサラカップルを選ぶ？との問いかけには、ほとんどの児童がF博士を選ぶと答えてくれて、模倣はダメということもきっちり理解していることにも感心しました。クイズタイムでは、カップラーメンや回転寿司が日本人の発明品であることはほぼ全員が正解し、一方で乾電池やシャープペンシルが日本人の発明品であることにはビックリしていた様子でした。最後に大谷先生が児童達に今日の感想を聞くと、特許権で発明を守るしくみ、弁理士の仕事がよくわかったと言ってくれて、非常に嬉しく思いました。授業が終わってから多くの児童が発明品を見たり触れたりして興味を持っていました。

藤井寺西小学校の児童達には、今回の授業を通して以前にも増して発明に興味を持つてもらい、創造力豊かに元気よく成長していって欲しいと思います。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 宮崎栄二

「知的財産特別授業」羽曳野市立高鷲小学校

1. 日 時：平成31年2月8日（金） 13：50 - 14：35
2. 場 所：羽曳野市立高鷲小学校
3. 対 象：6年生2クラス57名
4. 講 師：渥美元幸、岩本泰雄会員
5. 内 容：

今回、大阪府羽曳野市の島泉にある羽曳野市立高鷲小学校を訪問しました。同校は近鉄南大阪線の恵我ノ荘駅から徒歩で約8分の閑静な場所にありました。

今回の知財授業では、6年生2クラスの児童達が参加しました。授業は渥美会員の司会進行で始まり、最初は少し緊張気味だった児童達も、身近な発明品である「サラカップル」、「カタシャンボトル」、「肩ブレラ」を説明するコーナーが進むにつれて、いつもの元気が戻ってきたのか、積極的に参加していました。また、寸劇では、怪人X役を引き受けてくれた先生の演技も素晴らしく、笑顔で観覧していました。そして、クイズコーナーでは、児童達とともに先生方も一緒にになって大変盛り上りました。

最後に、弁理士が行う仕事の内容や、弁理士になって楽しかった事などを話しました。今回の知財授業を通して、児童達にとっては、弁理士のことや発明や特許に対して少しは興味を抱いたと思います。

大変有意義な知財授業を行うことができたのではないかと思いました。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 岩本泰雄

「知的財産特別授業」香里ヌヴェール学院小学校

1. 日 時：平成31年2月8日（金） 9：45 - 10：30
2. 場 所：香里ヌヴェール学院小学校
3. 対 象：6年生3クラス62名
4. 講 師：光明寺大道、中野賢太会員
5. 内 容：

今回は、京阪電車の香里園駅から歩いて10分ほどのところにある香里ヌヴェール学院小学校にやってきました。同校の外観は、大学の校舎と思われるような立派な外観でした。校舎の中も、大きな立派な廊下や休憩場所などがあり、まるで教会のようでした。同じ敷地内に、系列の香里ヌヴェール学院中学校・高等学校もありました。非常に恵まれた環境と思いました。

今回の知財授業では、中野会員が司会進行と弁理士役を担当し、私がF博士役を担当しました。担任の教諭に怪人X役をしてもらいました。寸劇では、怪人Xに扮した担任の教諭が登場すると名演技に盛り上りました。

「サラカップル」や「カタシャンボトル」、「肩ブレラ」といった発明品を紹介する場面では、児童達が率先して前に出てきて、それぞれアイデアを出してくれました。

また、児童達には、発明品の「プニヨプニヨピン」※や「フィットカットカーブ」※の体験にも積極的に参加してもらいました。

全体として、児童達は、授業中は、騒がずしっかりと聞いてくれました。担任の教諭に聞いたところ、先日、付属中学への内部入試が終わり、児童達は落ち着いているとのことでした。

最後に、「カドケシ」※の知的財産の話をしました。弁理士の仕事や発明を守るしくみを楽ししく理解してくれたと思います。児童達には、今回の授業を通して以前にも増して発明に興味を持つてもらい、創造力豊かに元気よく成長していって欲しいと思います。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 光明寺大道

※「プニヨプニヨピン」はコクヨ(株)の登録商標です。

※「フィットカットカーブ」はプラス(株)の登録商標です。

※「カドケシ」はコクヨ(株)の登録商標です。

「知的財産特別授業」島本町立第一小学校

1. 日 時：平成31年2月13日（水） 13：45 - 14：30
2. 場 所：島本町立第一小学校
3. 対 象：6年生2クラス66名
4. 講 師：後利彦、浅野能成会員
5. 内 容：

背後まで天王山の山裾が迫る閑静な住宅街の中にある、島本町立第一小学校を訪問しました。ここは、後会員の母校。小学校時代の思い出話とともに授業が始まりました。エジソンの発明品である電球の説明では、淀川を挟んだ八幡市の男山の竹がフィラメントとして使われた等、地域色を盛り込んだ話に、児童達は夢中になって聞き入っていました。

最初に身近な発明品を紹介する際に、こちらからの問い合わせに対して多くの児童が積極的に手を挙げてくれたおかげで、楽しくやり取りしながら授業を進めることができました。また、「サラカップル」や「肩ブレラ」のデモンストレーションでも多くの児童達が前に出て協力してくれて、笑いが絶えない授業になりました。

そして、寸劇では、F博士役の私の演技力不足から、最後まで、「怪人Xのサラカップルを買う」という意見を覆せませんでしたが、法律上は怪人Xはいけないことをしていることを説明しました。今後の課題として、F博士としては、児童の共感を買うような演技が必要であると感じました。

授業終了後は、担任の先生から「電子レンジは日本人の発明か？」という追加のクイズがあり、講師陣は戸惑ってしまいましたが、解説まで先生が行い、大変盛り上がった知財授業となりました。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 浅野能成

「知的財産特別授業」大阪市立新東三国小学校

1. 日 時：平成31年2月15日（金） 10：50 - 11：35
2. 場 所：大阪市立新東三国小学校
3. 対 象：6年生2クラス54名
4. 講 師：淡路俊作、齊藤整会員
5. 内 容：

今回、知的財産特別授業を実施したのは、大阪市立新東三国小学校です。同小学校からは、毎年依頼をいただいています。

授業では、基本的には私が司会を担当しましたが、経験豊富な齊藤会員が適宜補足してくれたため、とても円滑に進行しました。そして、身近な所にある日常の不便を解消するための、様々な「発明」を紹介しました。児童達にはまず、日常の不便を解消するためのアイデアを出してもらいました。皆、少し照れ気味ではありましたが、前に出て発表してもらうと、様々なアイデアを出してくれました。

そして、寸劇では齊藤会員が扮するF博士の発明品と、学校の先生が扮する怪人Xの模倣品とでどちらを買いたいか、を児童達に聞いてみました。最初はほとんどの児童が、安い模倣品を買いたいという答えでした。しかし、せっかく発明をしても、簡単にまねをされてしまうのでは、誰も発明をしなくなってしまい、世の中を便利にする発明が全く生まれなくなってしまう、という解説には納得してもらえたようでした。

また、最後には先生からも「どうしたら弁理士になれるか」などの質問をうけました。児童達も熱心に話を聞いてくれ、「弁理士」について興味を持ってもらえたものと思います。児童だけでなく先生方にも興味を持ってもらえたことは大変うれしく思いました。これからもより多くの人たちに知的財産権およびそれを守る弁理士の仕事の重要性を少しでも理解してもらえばと思いつつ、学校を後にしました。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 淡路俊作

「知的財産特別授業」大和高田市立菅原小学校

1. 日 時：平成31年2月22日（金） 14：45 - 15：30
2. 場 所：大和高田市立菅原小学校
3. 対 象：5, 6年生4クラス87名
4. 講 師：大西正夫、吉永元貴会員
5. 内 容：

大和高田市立菅原小学校は、ホームページの最初に「元気いっぱい菅原小学校です！」とあるように本当に元気いっぱいの児童達であふれ返った小学校でした。

同校は、西に金剛山、葛城山と二上山、東に畝傍山を望む場所に立地しています。お隣には学校名の由来ともなった菅原道真公を祭る天神神社が位置しています。校章も道真公に因んだ白梅があしらわれています。明治7年に開校し、2014年には創立140周年を迎えた長い歴史のある学校です。

さて、最初に記したようにとっても元気の良い児童達に迎えられました。

知財授業では恒例の『発明をしてみよう！』コーナーでは僕も私も立候補者がいっぱい。

みんなの前で発明を披露してくれる友達に「そこはもっと別のやり方があるで～」とか「新しいやつ思いついたわー」と元気よくアドバイスを送ってくれます。

F博士の発明品を真似する怪人Xに化けた担任の先生が登場すると、それはもう大盛り上がり。「バレバレやで～！」の声がかかります。登場した怪人Xが発明品を持っていないというハプニングがあり、弁理士がそっと手渡しますと「F博士から発明品もらたらあかんやろ」とまっとうな意見もあがります。

『日本の発明品コーナー』では、「カップラーメン」が日本の発明品だと殆どの児童が知っていました。NHKの朝の連続テレビ小説「まんぷく」で「まんぷくラーメン」が登場していることも大きな影響があるのでしょう。ちなみに、授業当日の金曜日には偽物の「まんぷくラーメン」が登場して「商標」や「特許の出願」という台詞もありました。

授業が終わった後に先生が「下町ロケット」を観た児童達から「特許ってどんなもん？」との質問があったことをお伺いし、テレビドラマやニュースで知的財産、特許などの言葉を聞いた児童達に、より広く知的財産のことを伝えることができる我々の知財授業も、日本の将来に役立つ事業であるとの大きな確信を得て同校を後にしました。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 大西正夫

「知的財産特別授業」芦屋市立潮見小学校

1. 日 時：平成31年2月27日（水） 14：25 - 15：10
2. 場 所：芦屋市立潮見小学校
3. 対 象：5年生3クラス103名
4. 講 師：岡村美穂、久保田静男会員
5. 内 容：

芦屋市立潮見小学校は、阪神芦屋駅からタクシーで南へ7～8分の埋立地に位置し、高層の住宅、大きい公園がある環境の良いところにあります。学校の門を入ると児童達が「こんにちは」と大きい声で挨拶してくれました。

今回の知財授業は、5年生3クラスを対象に6時間目に2階の視聴覚室で行いました。先生が「素朴な、元気な子ども達です」と言っていた通り、授業開始前に児童達が騒々てしまい、先生のお説教からスタートしました。

それでも、「発明」や「弁理士」という聞き慣れないキーワードに対する質問にも、あちこちから手が挙がり、熱心に授業に参加していました。「エジソンを知っていますか？」という質問にも、多くの児童が手を挙げ、発明品は電球、音楽を聴くもの（蓄音機）という答えが返ってきました。

「サラカップル」、「カタシャンボトル」、「肩ブレラ」のお手伝いにも積極的に手を挙げる児童が多く、数名参加してアイデアを出してくれました。

F博士の登場の場面では、変装の準備が遅れ児童達を待たせるハプニングもありましたが、F博士の登場に歓声が起り、また怪人役の先生の登場で更に歓声が起り大いに盛り上りました。

「弁理士が、発明した人と発明品を特許権により守ります。」の説明に児童達は納得の表情をみせていました。

クイズタイムでは先生方も児童達もクイズを楽しんでいる様子でした。

寸劇が終わった後に、児童達が、「肩ブレラを着けてほしい」、「カップヌードル※の中を見せてほしい」、「ブニヨブニヨピン※を触らせて」と寄って来ました。

児童達は、この知財授業を通じ、発明品に興味を持ち、色々工夫してみようとしたことだと思います。



授業の様子

近畿支部知財授業担当 岡村美穂

※「カップヌードル」は日清食品ホールディングス(株)の登録商標です。

※「ブニヨブニヨピン」はコクヨ(株)の登録商標です。

2

支援活動予定表(5月から)

相 談

※4月から支部の名称が○○会にかわりました。

「常設知的財産相談室」へのアクセスについては、最終頁をご参照ください。

北海道会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属 弁理士
	月2回	特許アドバイザー相談会	中小企業基盤整備機構	金丸清隆
	19.07.26	北洋銀行ものづくりテクノフェア	アクセスサッポロ	北海道会所属 弁理士

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	毎週火曜日 (13:00~16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属弁理士

北陸会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
石川	19.05.22	常設知的財産相談室	北陸会事務所	宮田誠心
	19.06.12	常設知的財産相談室	北陸会事務所	木森有平
	19.06.26	常設知的財産相談室	北陸会事務所	金森毅

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
埼玉	19.04.01~20.03.31	平成31年度農業経営者総合サポート事業 (専門家派遣)	(公社)埼玉県農林公社・各農林振興センター(8か所)	有馬百子 前田健一
千葉	19.05.09 19.06.13 19.07.11 19.08.08 19.09.12 19.10.10 19.11.14 19.12.12 20.01.09 20.02.13 20.03.12	弁理士による特許無料相談会(東葛)	東葛テクノプラザ1階相談室	高松武生 高橋洋平 田久保泰夫 中村裕行 高橋昌義 加藤義博 山川啓 矢上礼宣 木船英雄 野村悟郎 田中秀皓
東京	毎月第2・4木曜日	東京商工会議所専門相談	東京商工会議所中小企業相談センター	黒瀬泰之 澁川喜和夫 伊藤夏香 中原亨 岡村雅一 酒谷誠一 下村和夫 折居章 尾首亘聰 前田健一 小野友彰 本谷孝夫 樋田成人 石渡英房 下田一弘 上田精一 三原秀子 保坂俊 池田直文 山口幸久 藤岡茂 深澤潔
	19.05.20 19.06.17 19.07.16 19.08.20 19.09.17	2019年度上期多摩地区無料知的財産相談会	たましん事業支援センター (Winセンター)	山口幸久 井津健太郎 保坂俊 三原秀子 下村和夫

2. 支援活動予定表（5月から）／相談

東京	19.05.24 19.06.28 19.07.26 19.08.23 19.09.27	2019年度BusiNest 無料知的財産相談会	BusiNest内会議室	上田精一 保坂俊 下村和夫 山口幸久 井津健太郎
	19.06.08	第28回北区事業と暮らしの相談会	北とぴあ 地下展示ホール	東京委員会委員
	19.06.29	第2回港区くらしと事業の無料相談会	都立中央図書館 4階多目的ホール	東京委員会委員
	19.10.05	第6回府中市事業と暮らしの無料相談会	ルミエール府中市民会館	東京委員会委員
	19.10.26	第7回事業と暮らしの無料相談会 (武蔵野三鷹)	三鷹産業プラザ	東京委員会委員
	20.03.27	豊島区専門家合同相談会	豊島区役所4階	濵川喜和夫
神奈川	19.05.10 19.05.24	県立川崎図書館 平成31年度知的財産相談事業	県立川崎図書館知財スポット	三田康成 江畑耕司 金子正彦 青木充
	19.06.13	平成31年度知財相談窓口 (IDEC)	(公財) 横浜企業経営支援財団 相談窓口	藤巻正憲
山梨	19.05.14 19.06.11 19.07.09 19.08.06 19.09.10 19.10.08 19.11.12 19.12.10 20.01.14 20.02.12 20.03.10	弁理士による特許無料相談会 (富士吉田)	富士吉田商工会議所2階会議室	田中正男 堀内正優 深澤潔 望月義時 土橋博司

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士
	19.05.09	名古屋大学における自由業団体ガイダンス	名古屋大学	加藤康幸 壹多静夫
	19.06.03	愛知学院大学における自由業団体ガイダンス	愛知学院大学名城公園キャンパス	加藤康幸 高橋祥起
	19.06.12	名城大学における自由業団体ガイダンス	名城大学天白キャンパス	鈴木ひとみ 林洋志

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式)	京都府北部：舞鶴商工会議所 京都府中部：担当弁理士の事務所又はオフィス-ワン四条烏丸 京都府南部：京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	関西会事務所	関西会所属弁理士

中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
鳥取	19.05.07 19.06.05 19.07.03 19.08.07 19.09.04 19.10.02 19.11.06 19.12.04 20.01.09 20.02.05 20.03.04	知財総合支援窓口	鳥取県産業振興機構西部支部内	田中俊夫

2. 支援活動予定表(5月から)／相談

鳥取	19.05.09 19.05.16 19.05.23 19.06.06 19.06.13 19.06.20 19.07.04 19.07.11 19.07.18 19.08.01 19.08.08 19.08.22 19.09.05 19.09.12 19.09.19 19.10.03 19.10.10 19.10.17 19.11.07 19.11.14 19.11.21 19.12.05 19.12.12 19.12.19	知財総合支援窓口	鳥取県発明協会 (鳥取県産業振興機構内)	黒住智彦 中西康裕 田中秀明
	20.01.09 20.01.16 20.01.23 20.02.06 20.02.13 20.02.20 20.03.05 20.03.12 20.03.19			
岡山	19.05.10 19.05.17 19.05.24 19.05.31 19.06.07 19.06.14 19.06.21 19.06.28 19.07.05 19.07.12 19.07.19 19.07.26 19.08.02 19.08.09 19.08.16 19.08.23 19.08.30 19.09.06 19.09.13 19.09.20 19.09.27 19.10.04 19.10.11 19.10.18 19.10.25 19.11.01 19.11.08 19.11.15 19.11.22 19.11.29 19.12.06 19.12.13 19.12.20	知財総合支援窓口	(一社) 岡山県発明協会	森寿夫 中務茂樹 須田英一 笠原英俊
	20.01.10 20.01.17 20.01.24 20.01.31 20.02.07 20.02.14 20.02.21 20.02.28 20.03.06 20.03.13 20.03.27			

2. 支援活動予定表(5月から)／相談

広島	19.05.07 19.05.14 19.05.21 19.05.28 19.06.04 19.06.11 19.06.18 19.06.25 19.07.02 19.07.09 19.07.16 19.08.06 19.08.13 19.08.20 19.08.27 19.09.03 19.09.10 19.09.17 19.09.19 19.09.24 19.10.01 19.10.08 19.10.15 19.10.29 19.11.05 19.11.12 19.11.19 19.11.26 19.12.03 19.12.10 19.12.17 19.12.24	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会	松本文彦 末次涉 田中咲江 鶴亀國康
	19.05.02 19.05.16 16.06.06 19.06.20 19.07.04 19.07.18 19.08.01 19.08.15 19.09.05 19.10.03 19.10.17 19.11.07 19.11.21 19.12.05 19.12.19	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会福山	森寿夫 専徳院博 松本文彦
	20.01.07 20.01.14 20.01.21 20.01.28 20.02.04 20.02.12 20.02.18 20.02.25 20.03.03 20.03.10 20.03.17 20.03.24	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会	立石博臣 末次涉 田中咲江 鶴亀國康 松本文彦
	20.01.16 20.02.06 20.02.20 20.03.05 20.03.19	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会福山	専徳院博 森寿夫

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日（偶数月） 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2.4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日（奇数月） 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日（奇数月） 13:00～16:00	無料特許相談 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	九州会事務所	九州会所属弁理士
	19.06.08	くらし・事業なんでも相談会	福岡市健康づくりサポートセンター 「あいれふ」	坪内寛 渕上宏二
	19.06.08	くらし・事業なんでも相談会	北九州市立商工貿易会館	榎本一郎
	19.06.08	くらし・事業なんでも相談会	久留米市役所	本多伸介
	19.06.08	くらし・事業なんでも相談会	イヅカコミュニティセンター	森博

講 演

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
栃木	19.05.15	知的財産特別授業	県立宇都宮工業高校	亀崎伸宏 中原寧
東京	19.11.14	BOBセミナー	たましん事業支援センター	本谷 孝夫

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	19.05.07	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～特許法2 権利取得手続」	名古屋市立大学北千種キャンパス	榎原靖
	19.05.14	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～特許法3 特許権の活用」	名古屋市立大学北千種キャンパス	成田明子
	19.05.21	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～特許法4 演習」	名古屋市立大学北千種キャンパス	菊谷純
	19.05.28	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～意匠法1」	名古屋市立大学北千種キャンパス	伊藤正典
	19.06.04	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～意匠法2」	名古屋市立大学北千種キャンパス	伊藤正典
	19.06.10	発明工作クラブ授業	名古屋市立高蔵小学校	森田昭生 村瀬晃代
	19.06.10	名古屋モード学園における知財講義 「知的財産権入門」	名古屋モード学園	前田大輔
	19.06.11	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～商標法」	名古屋市立大学北千種キャンパス	加藤大輝
	19.06.18	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～J-Platpat実習」	名古屋市立大学北千種キャンパス	花田久丸
	19.06.25	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～不正競争防止法」	名古屋市立大学北千種キャンパス	岡浩喜
	19.07.02	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～著作権法1」	名古屋市立大学北千種キャンパス	藤田早百合
	19.07.09	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～著作権法2」	名古屋市立大学北千種キャンパス	藤田早百合
	19.07.16	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～外国特許」	名古屋市立大学北千種キャンパス	北裕介
	19.07.23	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～知的財産関連法規まとめ」	名古屋市立大学北千種キャンパス	加藤拓司
	19.08.06	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～試験」	名古屋市立大学北千種キャンパス	大学側
	19.09.26	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～知的財産権入門」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	瀧川彰人
	19.10.03	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～特許法1 発明と特許要件」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	塙谷尚人
	19.10.10	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～特許法2 権利取得手続」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	榎原靖
	19.10.17	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～特許法3 特許権の活用」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	成田明子
	19.10.24	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～特許法4 出願書類の作製」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	石原五郎

2. 支援活動予定表（5月から）／講演

愛知	19.10.31	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～特許法5演習」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	菊谷純
	19.11.07	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～意匠法」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	伊藤正典
	19.11.14	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～意匠法」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	加藤大輝
	19.11.21	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～J-Platpat実習」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	花田久丸
	19.11.28	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～不正競争防止法」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	岡浩喜
	19.12.05	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～著作権法1」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	藤田早百合
	19.12.12	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～著作権法2」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	藤田早百合
	20.01.16	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～外国特許」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	北裕介
	20.01.23	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～知的財産関連法規まとめ」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	加藤拓司
	20.02.06	東海会協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～試験」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	大学側

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	19.06.29	令和元年度「弁理士の日」記念事業	京都商工会議所	未定
	19.11.12	知的財産特別授業	舞鶴市立余内小学校	未定
大阪	19.05.09	知的財産特別授業	大阪府追手門学院大手前中・高等学校	佐々木達也 竹口美穂
	19.05.22	知的財産権に関するセミナー（第1回）新社会人の方へ～事例から学ぼう！許される模倣と許されない模倣とは？～	マイドームおおさか	松下正
	19.07.06	令和元年度「弁理士の日」記念事業知財ふれあいフェスティバル（講演会）『農業の最先端・植物工場が実現する未来の社会とは』	大阪ビジネスパーク円形ホール	増田昇 松村健 稻田信二
	19.09.09	知的財産特別授業	大阪市立田中小学校	岡村美穂
兵庫	19.11.01	知的財産特別授業	豊岡市立田鶴野小学校	渥美元幸
	19.11.14	知的財産特別授業	三田市立狭間中学校	水田慎一 小林義周
	19.12.05	知的財産特別授業	上郡町立高田小学校	未定
奈良	19.06.08 19.10.12 19.12.14	知的財産講座（第10回～12回）	県立図書情報館	未定
	19.06.24	知的財産特別授業	県立王寺工業高等学校	光明寺大道
	19.07.13	令和元年度「弁理士の日」記念事業「織田畠店のプランディング」	アクティ奈良	織田理
	19.08.24	知的財産講座特別回「夏休み工作教室」	県立図書情報館	未定

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	19.08.27	平成31年度集中講義「知的財産論」	徳島大学	未定
	19.08.29			
	19.08.30			
香川	19.05.31	平成31年度初心者向け知的財産制度入門講座	香川産業頭脳化センター	未定
	19.06.07			
	19.06.21			
	19.06.28			
	19.07.05			

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	19.07.08 19.08.01 19.08.16 19.08.29 19.09.26 19.10.24	平成31年度福岡県知的財産実務者育成セミナー	福岡県中小企業振興センター	羽立幸司 清井洋平 田代茂夫 坪内寛 峰雅紀

その他

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
東京	19.06.20	日本包装学会シンポジウム	きゅりあん大会議室	尾閑 真里子
	19.10	第17回多摩ブルー・グリーン賞	たましん事業支援センター	下村 和夫
	19.12	第17回多摩ブルー・グリーン賞	たましん事業支援センター	下村 和夫
神奈川	20.01.09	平成31年度企業関係者と弁理士の知財研究会	県立川崎図書館ディスカッションルーム	保科敏夫 鈴木一徳

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	19.06.02	豊橋まちなか歩行者天国におけるブース出展	豊橋市広小路通り及びときわアーケード	東三河地区委員会 奥田誠 中島正博 和氣光 竹村恵一 安田宗丘

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
滋賀	19.06.29	令和元年度「弁理士の日」記念事業	草津市立まちづくりセンター	「水茎の里」 陶芸指導者 滋賀地区会 所属弁理士
大阪	19.07.06	令和元年度「弁理士の日」記念事業知財ふれ あいフェスティバル(イベント)	ツイン21アトリウム	知財普及・ 支援委員会委員
	19.08.17	青少年のための科学の大坂大会	梅田ハービスホール	小林義周
	19.08.18	青少年のための科学の大坂大会	梅田ハービスホール	未定
兵庫	19.06.29	令和元年度「弁理士の日」記念事業 「水をつかまえて遊ぼう！」	パンドー神戸青少年科学館	吉岡亜紀子 兵庫地区会 所属弁理士

3

支援活動一覧表（4月分）

相 談

※4月から支部の名称が○○会にかわりました。

「常設知的財産相談室」へのアクセスについては、最終頁をご参照ください。

北海道会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属 弁理士
	月2回	特許アドバイザー相談会	中小企業基盤整備機構	金丸清隆
	19.04.11	知財マネジメント普及モデル事業	株式会社富貴堂ユーザック	富田尊彦

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
宮城	毎週火曜日 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属弁理士

北陸会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
石川	19.04.24	常設知的財産相談室	北陸会事務所	宮本一浩

関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
埼玉	19.04.01～20.03.31	平成31年度農業経営者総合サポート事業 (専門家派遣)	公益社団法人埼玉県農林公社・各農林振興センター(8か所)	有馬百子 前田健一
東京	19.04.08 20.03.27	豊島区専門家合同相談会	豊島区役所4階	藤岡茂 滝川喜和夫
	19.04.13	豊島事業と暮らしの無料相談会	豊島区役所1階 としまセントースクエア	池田直文 滝川喜和夫
	毎月第2木曜日	東京商工会議所専門相談	東京商工会議所中小企業相談 センター	竹澤誠 松本慎一郎
神奈川	19.04.12 19.04.26	県立川崎図書館 平成31年度知的財産相談事業	県立川崎図書館知財スポット	三田康成 江畑耕司 金子正彦 青木充

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士

関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式)	京都府北部：舞鶴商工会議所 京都府中部：担当弁理士の事務所又 はオフィス・ワン四条烏丸 京都府南部：京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	関西会事務所	関西会所属弁理士

3. 支援活動一覧表(4月分)／相談／講演

中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
鳥取	19.04.03	知財総合支援窓口	鳥取県産業振興機構西部支部内	田中 俊夫
	19.04.04	知財総合支援窓口	鳥取県発明協会 (鳥取県産業振興機構内)	黒住智彦 中西康裕 田中秀明
	19.04.11	知財総合支援窓口		
	19.04.18	知財総合支援窓口		
岡山	19.04.05	知財総合支援窓口		森寿夫 須田英一 笠原英俊 中務茂樹
	19.04.12	知財総合支援窓口	(一社) 岡山県発明協会	
	19.04.19	知財総合支援窓口		
	19.04.26	知財総合支援窓口		
広島	19.04.02	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会	松本文彦 末次涉 田中咲江 鶴亀國康
	19.04.09	知財総合支援窓口		
	19.04.16	知財総合支援窓口		
	19.04.23	知財総合支援窓口		
山口	19.04.04	知的財産権に関する相談	(一社) 広島県発明協会福山	森寿夫 専徳院博
	19.04.18	知的財産権に関する相談	やまぐち産業振興財団	木村正彦 金井一美 今中崇之 井上浩
	19.04.03	知的財産権に関する相談	萩商工会議所	木村正彦
	19.04.10	知的財産権に関する相談	柳井商工会議所	川角栄二
	19.04.17	知的財産権に関する相談	宇部商工会議所	藤本昌平
	19.04.24	知的財産権に関する相談	下関商工会議所	鯨田雅信
	19.04.09	知的財産権に関する相談	徳山商工会議所	専徳院 博
	19.04.11	知的財産権に関する相談	岩国商工会議所	立石博臣
	19.04.11	知的財産権に関する相談		
	19.04.12	知的財産権に関する相談		
	19.04.15	知的財産権に関する相談		
	19.04.16	知的財産権に関する相談		

四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2.4水曜日 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜 10:00~15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	九州会事務所	九州会所属弁理士

講演

東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	19.04.15	知的財産特別授業	国立大学法人東北大學 第一講義室	木下忠

東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	19.04.16	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～知的財産権入門」	名古屋市立大学北千種キャンパス	瀧川彰人
愛知	19.04.21	岡崎市少年少女発明クラブ開講式における知的財産授業	六名会館	伊藤正典 佐野朋子
	19.04.22	名古屋市立高蔵小学校における発明工作クラブ授業	名古屋市立高蔵小学校	北裕介 榊原靖
	19.04.23	東海会協力講座「デザイン情報関連法規～知的財産権制度のしくみと活用～特許法1 発明と特許要件」	名古屋市立大学北千種キャンパス	塙谷尚人

関西医

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
奈良	19.04.13	知的財産講座第9回「身近な例から学ぶ知的財産制度」	県立図書情報館	小野敦史

常設知的財産相談室(無料)

※すべて事前予約制です。

※4月から支部の名称が○○会にかわりました。

北海道

 011-736-9331

URL : <http://jpaa-hokkaido.jp/>

相談時間：毎週火曜日・金曜日／14:00～16:00

東北

 022-215-5477

URL : <https://www.jpaa-tohoku.jp/>

相談時間：毎週火曜日／13:00～16:00

北陸

 076-266-0617

URL : <http://www.jpaa-hokuriku.jp/>

相談時間：※相談日はホームページをご覧ください。

関東

 03-3519-2707

URL : <https://www.jpaa-kanto.jp/>

相談時間：月～金曜日／10:00～12:00、
14:00～16:00

東海

 052-211-3110

URL : <http://www.jpaa-tokai.jp/>

相談時間：月～金曜日／13:00～16:00

関西

 06-6453-8200

URL : <http://www.kjpaa.jp/>

相談時間：月～金曜日／10:00～12:00、
14:00～16:00

中国

 082-224-3944

URL : <https://www.jpaa-chugoku.jp/>

相談時間：毎週水曜日／13:00～15:00

四国

 087-822-9310

URL : <http://jpaa-shikoku.jp/>

相談時間：※相談日はホームページをご覧ください。

九州

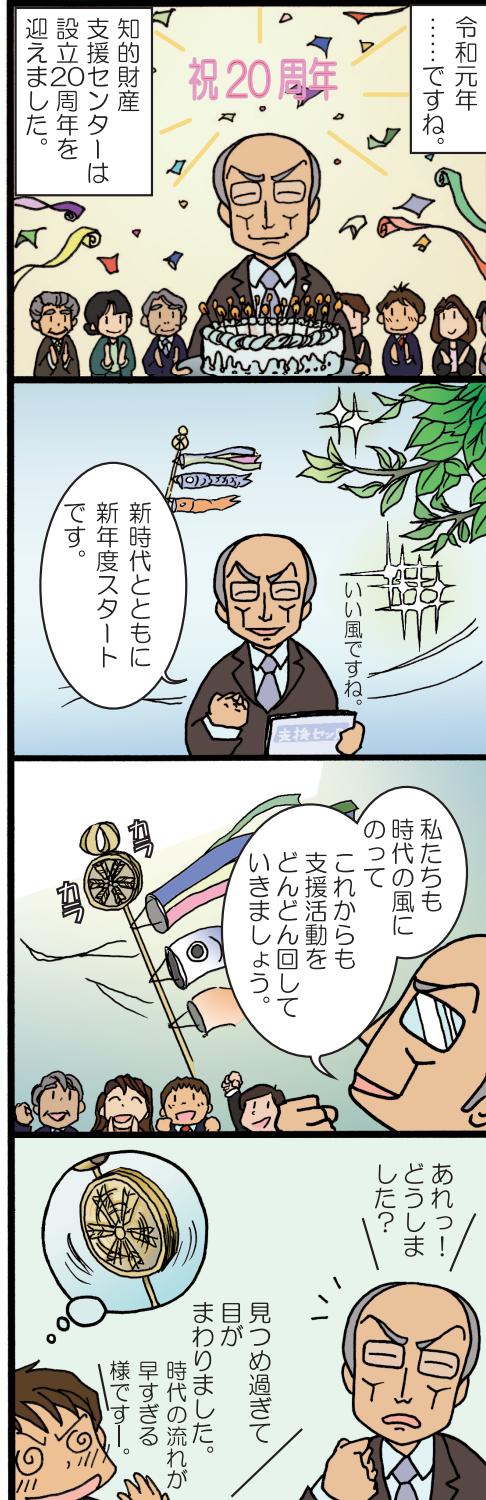
 092-415-1139

URL : <http://www.jpaa-kyusyu.jp/>

相談時間：毎週木曜日／10:00～12:00、
13:00～15:00

それいけ 支援センタくん

飯岡 菜子



お問い合わせやご送付先に変更がございました場合には 日本弁理士会 経営・支援室まで

電話：03-3519-2709（直） FAX：03-3519-2706

MAIL : shien@jpaa.or.jp

H P : https://www.jpaa.or.jp/support_activity/